

# 県高支部ニュース 2008.10.14 No21

兵高教組神戸県立支部 神戸市中央区北長狭通5-2-10 TEL/FAX 078-351-3252  
支部ニュース投稿先:県高支部E-mail: ken\_koube@yahoo.co.jp 兵高教組HP:http://www.hyogo-kokyoso.com/

お金がないだけならただの貧乏だが

## 人との関わりが無くなるのが貧困

- NPO法人自立生活サポートセンター事務局長・湯浅誠氏講演より -  
11日から全国高校組織懇談会の秋の学習交流集会在横浜であり、『反貧困』(同名の書籍が3月に岩波新書として発刊)と題して表題の湯浅誠氏より講演がありました。



### 高校生に最低限「どうすれば自分を守れるのか」教えて欲しい

「貧困」はお金だけでなく、人との関わりが無くなる起こる。例えば、アパートの保証人になってくれる人がいない等。これはお金より深刻。それでホームレスの保証人になる運動をして、1300人ぐらいの保証人になった。トラブルがあったのは5%ぐらい。ネットカフェで暮らす人が5年ぐらいで高齢者・若者に増えてきた。3年ぐらい前からアパートはあるけど食べていけない人が増えてきた。これが貧困問題に対応しているんだと2年ぐらい前から本屋で並びはじめ、NHKがワーキングプアを社会問題化して取材も受けたので、今も一ヶ月100件ぐらいの相談が来る。5月に来たメールには

福岡県出身の27歳男です。今、新宿にいてホームレスとなっています。…持ち金も20円…親とは絶縁状態にあり…話す相手すら居なく、一人で知らない新宿を…頼りの免許証をいつか紛失しており、希望を失いました。色々自殺なんかも考え、未遂に終わったり、生きていても死ぬか悪いことして刑務所暮らしするしかないと考えたり、生きる意味が全く分かりません。

20円しかないから生活保護しかないのだが、「若いのに生保か」と甘えと思われる。みんなギリギリまで連絡してこない。2~3千円あったら頼らない。学校でも「簡単に頼って迷惑をかけてはいけない」と教えられ。とりあえず生保を受ければいいのだが。病気になったら「119番」危なくなったら「110番」とすぐ分かるが、生きていけなくなるとどこへ電話するのか。韓国には「129番」とあるが、日本にはなくかつ教えてくれない。

是非生き延びる術を教えて欲しい。かつての就職すればOKではなく、外はオオカミのだから。例えば、居酒屋グループのB社は、給料明細を出さないと契約をして働かせていた。「憲法25条があって…」と授業しても聞いてはいるけど、自分がそれに関係するとは思ってなくて、いざというときに思いつかない。「労働基準法があって…」いってもピンと来ない。「明細書をもらいましょう」とすれば、明細書でどこでどうピンハネされているか、グッドウィルの事件もそこからわかった。学校で「バイト先で雇用契約書をもって来よう」とすれば、生徒はバイト先にそう言い、バイト先は急にエライことを言われるようになった等々となる実践を聞いたことがある。「正規社員でいるようにがんばりましょう」と授業ですれば、現在は正社員になれるのは3割しかいない構造になっているのに、他は「なっちはいけない」と言われた非正規となってレッテルを貼るだけ。

## 「もう少しガマンすれば うまく行けたはずだ」とは言えない社会構造

高度経済成長期の65年から75年で賃金は500%上昇した。バブル崩壊後の95年から2005年で120%。実質賃下げ。いまのワーキングプアの親の世代の頃は、本当にガマンすれば賃金カーブは上昇した。でもいま介護福祉は、正規でも年収2~300万円。OECDの貧困ラインをわずかに越えるぐらい。ひとりであればそれでもなんとかなるけど、結婚して子どもがあって、ならたちまち貧困ラインを下る。日本の賃金カーブはかつては年功序列であって、欧州は以前も今もほぼフラット。だけど支出が違う。家賃は高くないし、子どもが一人から二人になっても\*授業料はいらないと状況が違う。日本は年俸を上げていかないと支出が多くやっていけない。なのに、正規を非正規に切り替えてこの10年間で非正規を600万人もふやして、25歳以下の若者の半数は非正規。

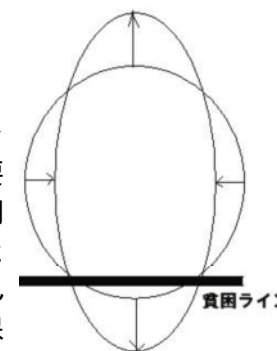
東京都の就業基本調査では、契約社員も正社員と「同等の仕事をしている」が全体の2/3との結果が出た。すると、経営者側から正社員に「同等の仕事で高い給料か…非正規に切り替えようか？」と話される。それを防ぐには長時間サービス残業が常態化し、深夜に帰るのは当たり前になって鬱病が過労死へ進む。ファミリーレストランのSは、見なし管理職が過労死自殺で労災認定を受けた。この人は実は契約社員だった。その数年前には正社員が過労死していた。

それがイヤでやめても親がいれば、親の資産を食いつぶして契約でもいいけど、その次の世代になれば食いつぶす親の資産はなくなる。また、やめて失業保険をもらえる人はいいいけど、もらえなくなると、自分に合ってるかどうかは関係なく、条件が悪くても働かなくてはならなくなる。それで良い労働が出来るわけではなく、労働の質を下げている。

全国学力テストの採点はグッドウィルからの派遣がその日に来ていきなり採点で、それを指示する人も派遣で、午前中「 」とした答えが午後「x」になっていることがある。これを基データにどうこういっても…?

### とりあえず 正規・非正規で共通する要求は「雇用保険」

右図の円はかつての日本の所得分布。それが高所得層と貧困ラインを切る層が広がって行ってる。正規と非正規の共通できる要求も少ない。でも「雇用保険」の対象範囲を広げるとか、給付期間を延ばす等は一緒に出来る運動。いま政府はこれを減らそうとしているけど、元来もらえない非正規が増えている。これがあれば、仕事を考えて選ぶことができ、労働の質も上昇する。「雇用保険」の問題は、労働の質を上げることで全労働者の問題となる。



「\* 授業料はらない」

OECD加盟国30ヶ国で高校授業料が有償なのは日本、イタリア、ポルトガル、韓国だけ。韓国は有料だが、公立私立とも授業料とは20万円/年で国が公的補助。対GDP比教育機関への公的支出は29位。大学授業料無償の国も多い。国際人権規約の「教育費無償化」を留保しているのは、国連加盟国158国で日本、ルワンダ、マダガスカル3ヶ国だけ。

10~11月の予定		
10月18日(土)	辻井喬講演会「文学と人生」	14:00~ 六甲荘
10月19日(日)	DCI神戸集会	14:00~ 勤労会館
10月25日(土)	神戸市教育研究集会	10:00~ 勤労会館
10月25~26日	近畿ブロック青年教職員学習交流会 in 奈良	奈良県教育会館
11月15~16日	兵庫県教育研究集会	高砂・加古川市内

# NHKはなぜ「9条の会」を黙殺するのか ～ 政財界に奉仕するNHKと市民運動の課題～

2008/10/05、主催『NHK問題を考える会(兵庫)』、於：あすてっぷ神戸

講師：桂 敬一(マスコミ9条の会呼びかけ人)

全国紙はひどい。例えば全国に7千ある「9条の会」について、地方紙は書くが、全国紙はほとんど書かない。NHKに至っては、9条それ自体をタブー視している感さえある。

たとえば今年5月に開催されて世界中から3万人が参加した「9条世界会議」を、NHKは、誰が・何を・どのように、ということを書かず、画像としても「9条」を不自然なまでにカットした。

全国紙もNHKも、「9条については肩入れするな、9条はニュース価値がない」との抑圧に、全体が萎縮してしまっているかのようだ。



さて、少し復習をしてみる。2005年1月、朝日新聞に一つの記事が載った。当時のNHKの番組『戦争をどう裁くか』シリーズの第2回「問われる戦時性暴力」のなかで、企画の中心素材である「女性国際戦犯法定」が、中川・安倍という国会議員に圧力を受けて大幅に改竄された、という事件だ。「戦犯法廷」を主催した「VAWW-NET」が提訴し、高裁でNHKの非が示された(最高裁で逆転した)。この事件は、その後、日経記者の平和運動団体への「あほかメール」にも繋がっていくのだが、その過程で、『取材する側の「編集権」と取材される側の「期待権」というふたつの権利が、キーワードとして問題にされた。

編集権とは、報道内容の編集をする権利のこと。それをトップの恣意性に委ねてはいけない。NHK放送改竄事件は、そのあからさまな例だ。

編集権は、取材される側の「期待権」とぶつかりあう取材現場のなかで生まれてくる。今のNHKの経営体制では、それは期待できないだろう。なぜなら.....



なぜなら、NHKは、視聴料によって成り立つ特殊な報道機関であるはずなのに、今、NHKのトップを財界のトップが兼任するようになってきている。つまり財界は、政治とマスメディアの両方を支配下に治めようとしているのだ。

NHKを財界のPR機関にしてはいけない。そんなことを許してはいけない。.....と、それに対抗して、視聴料を払っている私たちが、NHKのトップに私たちの代表を推薦しようという動きがあり、短期間のうちに多くの著名人たちが賛同人として名乗りを上げ、署名活動が広がろうとしている。(SN)

(写真:あすてっぷ神戸前、廣嶋照道氏による2つのブロンズ像「あのね」。)



福田前首相辞任のホントの理由?

## すべての戦略は国民からの忘却!

- 小森陽一氏の分析 マスコミを使った当局の情報操作 -

8日、小森陽一氏の来神にあわせて現在の政治状況の分析を講演していただきました。そこでの講演の要旨を簡単にまとめて紹介します。(TM)



なぜ9/1に投げ出したか?...前週までのメディアは何をしようとしたのか

8/31までメディアは何を中心に報道したのか?...25日に拉致されたペシャワール会の伊藤さんが殺害され30日に遺体で帰ってきました。死因は足を打たれ出血死。明らかに処刑。31日はすべてのテレビが葬儀に入り、翌日の朝のワイドショーは各局が特集を組んでの報道合戦となっていた。午後9時30分、首相の緊急記者会見までは。

伊藤さんの属したペシャワール会は、79年ソ連軍のアフガン侵攻、89年撤退後、現地で、「9条の精神」でゲリラたちに井戸を掘って畑を作り生活をと活動を。武器を捨てさせ、世界一硬いと言われたソ連軍戦車のキャタピラを溶かし岩盤を掘る掘削機を作って掘る、現地の人と一緒に働き芋を食べて暮らす、伊藤さんはほぼ現地の人と変わらなかった。

では、なぜ殺されたのか? 4月アメリカからのアフガン派兵への強い要求...政府は航空自衛隊による物資輸送を検討したが米政府からは地上軍=アパッチヘリを出せと。6月、自衛隊による現地調査があり、同月のペシャワール会会報には「このままでは日本人への感情は悪化し人が殺される」と予言をしている。ISAF(国際治安支援部隊)とPRT(地方復興チーム)とは、どちらも銃や武器を装備し支援といいつつ現地で金をばらまき、タリバンらの情報を得る。伊藤さんたちは丸腰で活動。タリバンはこれも知っているし、この人に手を出してはいけないとわかっていた。事件後の現地情報で「拉致したグループは伊藤さんを安全な地で解放。その後、軍によって撃たれた?」との報道も。ここで福田氏が辞任しなければすべてのメディアがアフガンでの真実を報道しはじめたはず。やがてそれは激しい政府批判の国民世論を喚起する可能性もあった。それを防ぐためには首相自らが「首を出す」ことで国民から忘却を図り、さらに米政府に派兵できない責任を取った。

安倍元首相も同様な理由...アメリカに「派兵できなくてごめんなさい」

昨年8月末のNATO会議に出席し「日本も全面的に協力する」と演説。9月シドニーサミットでブッシュ大統領から「日本も軍を出すんだな」と言われ、外務官僚が慌ててとりつく始末。このころから安倍氏が演説中に「目が泳ぐ」状態が現れ、結局辞任。福田氏と根本的には同じ理由。どちらも米政府は事前に知っておりホワイトハウスは静かな反応。

思いだそう小沢氏も派兵容認...湾岸戦争後の掃海艇派兵は氏が始めた

「『正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求』する日本国民にとって当然のことであり、憲法9条の趣旨に沿ったもの...国連の実力行使に対し日本が参加しても国連の行動の一環であって...憲法9条が放棄した戦争・武力行使とはまったく異質」これは小沢氏が自民党幹事長だった頃の発言で、これを根拠に自衛隊が初めて日本の領域外に派兵。小沢氏と福田氏とが両党の連立を検討したのも基本路線は変わらないからで、民主党内の改憲反対派が連立を止めた。両党が連立すれば3分の2の議席があり、改憲発動に繋がる。

「教育と子育て9条の会」...10/16発足 12/6全国集会

情勢分析ののち、氏も積極的に活動される「9条の会」。さらに「教育と子育て9条の会」の発足準備を7日に行い、その報告がありました。日教組の榎枝元委員長と全教の三上元委員長とが共に発起人となった画期的な会の発足が16日記者発表されます。